



第2回丹波アートコンペティション 大賞受賞作品を発表！



文化・スポーツ課（春日文化ホール内）
☎ 74 - 1050

市内外から創作意欲あふれる独創的な作品を募集する「第2回丹波アートコンペティション」に、全国から合計293点の応募がありました。審査の結果、206点の作品が入賞・入選となり、2月23日～28日の間、春日文化ホール・春日住民センターで展示されました。

同月28日に行われた表彰式では、立体部門で大賞を受賞した丹波市在住の田中ひろやさんが受賞の喜びを語りました。田中さんの作品は、昨年の全国一斉の自粛期間中に感じた自由な気持ちをくらの形に表現したそうです。平面、立体、書、写真の4部門の大賞受賞作品を紹介します。

①平面部門 大賞



山下茜里さん（西宮市）
作品名「Bullet- 弾眼 - No.0」

②立体部門 大賞



田中ひろやさん（丹波市）作品名「海月流動」

④写真部門 大賞



高橋文代さん（神戸市）作品名「光る階段」

③書部門 大賞



安田望(彩春)さん（京都府福知山市）
作品名「我が背子は」

ふるさとを離れるみなさんへ **HP**

「ふるさと住民」募集中

☎総合政策課（本庁舎内）☎ 82 - 0916

「ふるさと住民登録制度」は、丹波市出身者や、市を応援してくれる市外在住者とのつながりを深めるための制度です。市外に住んでいる人が登録でき、市の情報や観光情報、お得なクーポンなどが受け取れます。この春、高校を卒業して進学や就職で市を離れるみなさんも「ふるさと住民」に登録しませんか。

■対象者 / 市外在住者

■登録方法 / 4月から開設するポータルサイト「おかえり丹波」から登録してください。3月までは、市のホームページから登録できます。



市ホームページ

おかえり丹波

検索！

JRでの通勤・通学は **HP**

市営駐車場が便利です

☎丹波市デマンド会 ☎ 82 - 6644

市営駐車場はJR各駅周辺に開設しており、月極と一時利用ができます。営業は24時間、年中無休。利用料金と空き状況をお知らせします。

■料金・空き状況一覧表 3月1日時点

駐車場名	一時料金		月極料金	空き状況
	1時間以内	1時間超(回/日)		
柏原駅東駐車場	—	—	4,000円	空有
柏原駅前駐車場	無料	300円	—	—
石生駅西駐車場	無料	300円	3,000円	空有
黒井駅前駐車場	無料	300円	—	—
黒井駅前月極駐車場	—	—	3,000円	空有
谷川駅前駐車場	無料	300円	—	—
下滝駅前駐車場	無料	300円	3,000円	空有
市島駅前駐車場	無料	300円	3,000円	空有
丹波竹田駅前駐車場	無料	300円	3,000円	空有

※一時預かり駐車場は、ICOCAなどの電子マネーも利用できます。駐車場の利用申請・空き情報などは丹波市デマンド会に問い合わせてください。



新たに細見副市長が就任しました



就任のごあいさつ

丹波市副市長
細見 正敏

このたび、市議会において選任の同意をいただき、2月15日付けで副市長に就任いたしました。改めてその職責の重さ、大きさに身の引き締まる思いでございます。

もとより微力ではございますが、これまで市職員として行政に携わってきた経験や知識を生かして市長を補佐し、市の発展のため、誇りを持って「子どもたちに帰ってこいよと言えるまちづくり」を推進していきたいと考えています。

昨今は、新型コロナウイルス感染症の影響により、先行きが不透明な状況下にあります。市民の皆様が幸せと豊かさを実感できるよう、職員一丸となって誠心誠意努力していく所存でございますので、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

4月1日から

市役所組織が一部再編

問総務課 (本庁舎内) ☎ 82 - 1002

市役所では、子どもたちに「帰ってこいよ」と言えるまちづくりの実現に向けて、中心的な役割を担う「ふるさと創造部」を4月1日に新設します。そのほか、次のように組織を再編します。

■主な変更点

①「ふるさと定住促進課」を新設

これまで定住促進課が担当していた移住定住に関する業務を引き継ぎ、発展させます。また、未来創造課が担当していた公共交通に関する業務を引き継ぎ、利用しやすい公共交通体系の構築に取り組みます。

②空き家対策事業を都市住宅課へ移管

空き家対策に関する業務、宅地分譲に関する業務を定住促進課から都市住宅課に移管します。

③執務場所の移転

4月5日、施設管理課が春日庁舎1階から氷上住民センターに、新産業創造課が春日庁舎4階から1階に移転します。

4月1日から

斎場の利用方法が変わります

問環境課 (本庁舎内) ☎ 82 - 1290

4月1日から、氷上斎場・柏原斎場つつじ苑は指定管理者である「株式会社五輪ごりん」が管理運営を行います。これまで市役所窓口で行っていた斎場を使用する際の申請は直接斎場で行い、また、使用料も斎場での支払いになります。

◇人体の火葬の手続き

①市役所窓口で死亡届を提出し、埋火葬許可証を受領。斎場を予約。

②火葬当日、斎場で斎場使用許可申請書を提出、斎場使用料を支払う。

③火葬執行と収骨

※葬儀を市内葬儀業者に依頼する場合、業者が斎場を予約することもできます。また、個人で斎場使用許可申請をする場合は、市役所窓口で事前予約するか、斎場予約ダイヤル (☎ 72 - 5588) に直接電話予約してください。

◇小動物の火葬の場合

①斎場予約ダイヤル (☎ 72 - 5588) に直接電話予約。※市役所での予約・申請手続きが不要になりました。

②斎場で斎場使用許可申請、使用料を支払う。

③火葬執行と収骨

※動物葬儀をする場合、市内葬儀業者が斎場の予約をすることもできます。



特集・水分け FMオープン
特集・水分け FMオープン
ワクチン接種 マイナンバー
市政フラッシュ
市政フラッシュ
健康カレンダー 市長コラムほか
広報広聴アンケートの結果
情報ひろば 登壇・登壇
情報ひろば 子育て関連情報
情報ひろば 相談・コラム
図書館
まちの学校
はぴたんど

令和3年度 
**狂犬病予防集合注射は
 中止します**



☎ 環境課 (本庁舎内) ☎ 82 - 1290

新型コロナウイルス感染症予防対策のため、例年4月・5月に実施していた狂犬病予防集合注射を、令和3年度は中止します。集合注射を予定されていた人、および生後91日以上の犬を飼っている人は、近隣の動物病院または獣医師により注射を受けてください。

■注射と同時に令和3年度の注射済票の交付が可能な病院

①小川動物病院

▼ところ／氷上町石生1984・4
 ▼電話番号／82・5199

②小森獣医科病院

▼ところ／氷上町市辺207・1

▼電話番号／82・1132

③はた動物病院

▼ところ／春日町野村2543・2
 ▼電話番号／71・4390

※右記の病院以外でも注射は受けられますが、注射と同時に令和3年度の注射済票が交付されません。右記の病院以外で狂犬病予防注射を受けた場合は、獣医師の証明書を持って、市役所または各支所の窓口で、必ず狂犬病予防注射済票の申請を行ってください。交付手数料は550円です。

※注射費用は各動物病院、または獣医師に確認してください。

※狂犬病は致死率100%の大変怖い病気です。感染を防ぐため、必ず予防注射を受けてください。

※既に犬がいない場合や登録内容に変更がある場合は、環境課まで電話で連絡してください。

※今後、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、集合注射の実施が可能と判断した場合は、お知らせの上、実施することがあります。

鉄道で通勤・通学する人に 

■ **便利なICOCA定期券のお知らせ**

☎ 未来創造課 (本庁舎内) ☎ 88 - 5360

春は新しく鉄道の定期券を購入する人が増える時期です。ICOCA定期券は、鉄道運賃の定期券機能だけでなく、カードに入金(チャージ)することで電子マネーとしても利用することができ、とても便利です。

2月に各世帯に1枚配布したICOCAにも定期券機能を追加でき、また谷川駅・柏原駅・黒井駅でも新規にICOCA定期券を購入することができます。ぜひICOCA定期券の利用を検討ください。

■市内でICOCA定期券を新規購入できる駅

- ①谷川駅：みどりの窓口
- ②柏原駅：みどりの券売機プラス、ピンク色の自動券売機
 ※通学定期券購入の場合は、オペレーターを呼び出すか、駅係員に申し出てください。
- ③黒井駅：ピンク色の自動券売機
 ※通学定期券購入の場合は、駅係員に申し出てください。

■磁気定期券からICOCA定期券に変更できる駅

- ①谷川駅：みどりの窓口
- ②柏原駅：みどりの券売機プラス

※通学定期券を新規で購入する場合は、磁気定期券購入時と同様に、通学証明書が必要です。

■そのほか

- ▼ICOCAは谷川駅・柏原駅・黒井駅で購入できません。
- ▼子どもICOCAは谷川駅で購入できます。購入時には、申込書と利用者本人の公的証明書(健康保険証など)が必要です。
- ▼各駅の営業時間については、「JRおでかけネット」で確認ください。



高齢者・障がい者の

外出を支援します

◇おでかけサポート事業 (福祉送迎サービス事業)

■送迎内容 / 医療機関への通院、買い物など生活に必要な外出

■登録対象者 / 市に住民票があり居住している18歳以上で、(ア) (イ) のいずれかに該当し、①から③のすべてに該当する人

(ア) 介護保険要介護認定が要介護2以上
(イ) 18歳以上で、身体障害者手帳(1種1級~4級)、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかを所持している、または難病患者・人工透析患者

①「福祉タクシー券(バス券)」の交付を受けていない

②本人の市民税が非課税

③自動車運転免許証を所持していない

■助成内容 / 乗車1回につき300円。地域(旧町域)を超える場合は300円加算※通院利用の場合は加算なし。

■利用回数

①要介護2~5、内部障害を除く身体障害者手帳1種、療育手帳A判定、精神障害者保健福祉手帳1級、難病患者:年120回まで

②内部障害の身体障害者手帳1種、療育手帳B判定、精神障害者保健福祉手帳2・3級:年60回まで

③人工透析患者:治療通院に必要な枚数。※申出書で確認します。

■申請方法 / 障がい福祉課・氷上支所を除く各支所にある申請書に必要事項を記入して提出

☎障がい福祉課(本庁第2庁舎内) ☎88-5262

◇高齢者外出支援事業

■対象 / 市に住民票があり居住している70歳以上で、①から④のすべてに当てはまる人。

①自動車運転免許証を所持していないか、自動車の運転をしない

②介護保険要介護認定を受けていない、または要介護1以下

③市民税非課税世帯、または、市民税課税世帯のうち本人が市民税非課税で、課税年金収入額と所得金額の合計額が80万円以下

④おでかけサポート事業に登録していない

■助成内容 / A または B のどちらかと、C を交付します。

A: タクシー券(300円券)を年間10枚

B: バス券(100円券)を年間30枚

C: デマンドお試し券11枚

■申請方法 / 高齢者あんしんセンター・氷上地域を除く各支所にある申請書に必要事項を記入して提出

■申込期間 / 令和3年4月1日(木)~令和4年3月31日(木) ※期間中1回だけ交付します。

☎介護保険課(本庁第2庁舎内) ☎88-5267



3月12日から

市島救急駐在所が移転しました

☎消防総務課(消防本部内)

☎72-2255

火災などの緊急出動に備えて駐在する「市島救急駐在所」は、市島農村環境改善センター内で業務を行っていましたが、3月12日に市島支所の北側車庫棟内に事務所を移転しました。※移転後も開所時間や体制に変更はありません。

■場所 / 市島町上田448-1 市島支所北側(竹田川側の駐車場内)

■開所時間 / 午前8時30分~午後5時15分



移転後の事務所

特集・水分け FMオープン
特集・水分け FMオープン
ワクチン接種 マイナンバー
市政フラッシュ
市政フラッシュ
健康カレンダー 市長コラムほか
広報広聴アンケートの結果
情報ひろば 登壇・登壇
情報ひろば 子育て関連情報
情報ひろば 相談・コラム
図書館
生活館
まちとびの学校
はぴたん